

様式第4のり（第4条、第5条関係）（ソ）

（表）

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要		①						
敷地面積		m ²						
②	給油空地	開口		m		奥行		m
	注油空地	有（容器詰替・移動貯蔵タンクに注入）・無						
空地の舗装		コンクリート・その他（ ）						
③	建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造	階数		建築面積		水平投影面積		
		階		m ²		m ²		
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口
④	建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造	階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり
			m ²	m ²				
⑤	上階の有無（給油取扱所以外）	有（用途（ ））・無（有の場合、屋根又はひさしの有無 有（ m））・無						
⑥	建築物の用途別面積	床又は壁で区画された部分の1階の床面積		床又は壁で区画された部分（係員のみが出入りするものを除く。）の床面積（2階以上を含む。）				
		第1号	m ²					
		第1号の2	m ²	m ²				
		第2号	m ²	m ²				
		第3号	m ²	m ²				
		第4号	m ²					
		第5号	m ²					
		計	m ²	m ²				
⑦	周囲の塀又は壁	構造等				高さ	m	
		はめごろし戸の有無 有（網入りガラス・その他（ ））・無						

(裏)

⑧	項目	型 式	数	道路境界線からの間隔	敷地境界線からの間隔
	固定給油設備等	固定給油設備			m
	固定注油設備			m	m
	固定給油設備以外の給油設備	給油配管及び（ホース機器・給油ホース車（ 台）） ・ 給油タンク車			
	附随設備の概要	⑨			
⑩	電気設備				
	消火設備				
	警報設備				
	避難設備				
	事務所等その他火気使用設備				
	滞留防止措置	地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他（ ）			
	流出防止措置	排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他（ ）			
⑪	タンク設備	専用タンク		可燃性蒸気回収設備	有 ・ 無
		廃油タンク等		簡易タンク	
	工事請負者住所氏名	⑫ 電話			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書（様式第4のホ又は様式第4のへ）を添付すること。

〔給油取扱所構造設備明細書記入例（表）〕

- ① 「事業の概要」欄は、事業の主たる内容を記入する。
＜例＞ ○石油販売業
- ② 「敷地」欄は、給油空地の間口、奥行及び給油取扱所の敷地面積を記入する。
- ③ 「建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造」欄は、各項目の欄に該当する事項を記入し、面積の欄は、小数点以下第2位を四捨五入する。
- ④ 「建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造」欄は、建築物の一部に設ける給油取扱所の場合、当該建築物についての、各項目の欄に該当する事項を記入し、面積の欄は、小数点以下第2位を四捨五入する。
- ⑤ 「上階の有無」欄は、給油取扱所の上階がある場合、有の○印を付け、（ ）内に用途を記入する。
- ⑥ 「建築物の用途別面積」欄は、各用途に該当する面積を記入し、面積の欄は、小数点以下第2位を四捨五入する。
- ⑦ 「周囲の塀又は壁」欄は、敷地周囲の防火塀等の構造を記入する。
＜例＞ コンクリートブロック塀、高さ 2 メートル

〔給油取扱所構造設備明細書記入例（裏）〕

- ⑧ 「固定給油設備等」欄は、固定給油設備及び固定注油設備の形式、設置台数、通路及び敷地境界線からの最短距離を記入する。
- ⑨ 「附随設備の概要」欄は、洗車機、オートリフト、オイル交換機等を設ける場合は、その名称、形式、設置台数等を記入する。
＜例＞ 洗車機：○○社製、形式 △△、設置台数 ○台
- ⑩ 各設備の欄は、下記により記入する。
 - ・電気設備：種別、形式、個数、防爆、防水等
 - ・消火設備：種別、形式、設置数、能力単位数等
 - ・警報設備：種別等
 - ・避難設備：種別等
 - ・事務所等その他火気使用設備：使用場所、種類、台数等
- ⑪ 「タンク設備」欄は、各タンクの欄には、タンクごとの容量及び設置数等を記入し、可燃性蒸気回収装置の欄は、有無のいずれかに○を付ける。
- ⑫ 「工事請負者住所氏名」欄は、当該工事を行う者の住所、氏名及び電話番号を記入する。